

令和3年12月定例教育委員会会議録

令和3年12月定例教育委員会は、12月3日（金）大府市役所5階 委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 富田 良平

二番席委員 竹中 万里

三番席委員 浅井 宣亮

四番席委員 西村 和子

五番席委員 永田 司

○議案説明のため出席した事務局職員

教育長、教育部長、主席指導主事、学校教育課長、指導主事(2)、学校教育課学校総務係長、学校教育課学校総務係主査、学校教育課学校総務係主任、学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長

○傍聴者

無し

○提案議案

- 議案第 65号 令和4年度教職員定期人事異動方針（案）について
- 66号 令和4年度奨学生の募集及び選考基準の改正について
- 67号 「あそぼっ」ビンツータンレーハッシュョウレーの後援申請について
- 68号 第35回日本教育技術学会 愛知大会の後援申請について
- 69号 ロボットプログラミング体験教室の後援申請について
- 70号 第60回全知多小中卓球大会の後援申請について

報告事項 1号 小中学校現況報告について

開会時間 午後1時30分

閉会時間 午後3時4分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>ただいまから令和3年12月の定例教育委員会を始めさせていただきます。</p> <p>前回の会議録につきましては、先ほど教育長室で御承認いただきました。ありがとうございました。</p> <p>続いて教育長報告です。前회가11月8日でしたので、それ以降につきまして御報告いたします。11月10日、市内小中学校給食主任者会に出席し、コロナ禍における給食の実施と様々な配慮について、給食主任並びに栄養教諭の方々に御礼を申し上げます。11月12日、大府市教育支援委員会を開催し、来年度の特別な支援を必要とする新就学児を対象として、適切な就学先について審議いたしました。11月19日には、在校生を対象として、委員会を開催し、同様に審議いたしました。審議結果につきましては、保護者に通知いたしますが、最終的には、保護者の考えが優先となります。11月13日、北山小学校の創立50周年記念式典に、教育委員の皆様とともに出席いたしました。式典後には、記念の桜の木の植樹も行われました。本来なら昨年実施予定でしたが、コロナ禍のため、今年に延期となっていた式典です。11月16日、2年ぶりに給食教室、給食懇談会を北山小学校で開催し、児童たちと同様に、黙食で試食を行うとともに、保護者の方々から御意見、御感想をお聞きしました。教育委員を代表して職務代理の富田教育委員に御出席いただきました。11月17日、共長小学校での「大府はつらつ運動プログラム」の実践の様子を浅井教育委員とともに参観いたしました。少なくない運動量でしたが、元気に明るい表情で運動する小学1年生の姿を見ることができました。11月19日、大府西中学校で行われました講演「地球のステージ」を参観いたしました。海外での救助活動も行ってきた医師・桑山紀彦氏による命と地球の尊さを伝える弾き語りの講演で、生徒たちが集中して聞き入っていた様子が印象的でした。いずれの中学校でも3年に1度の講演の予定となっています。11月20日、大東小学校開校10周年の記念式典に教育委員の皆様とともに出席いたしました。私は、大府小学校の校長として、大府小学校から分離して、大東小学校を開校する役割の一端を担っておりましたので、当時が懐かしく思い出されるとともに、10年という時の経つ早さを改めて感じておりました。11月23日、市と教育委員会が協賛しております、こども料理コンクール「ビストロおぶちゃん」の審査会に審査員の1人として、市長とともに出席いたしました。570件を超える応募者の中から、書類審査を勝ち抜いた親子4組が限られた時間の中で調理をしました。どの親子も調理の姿、出来映えとともに優劣付けがたい奮闘ぶりでした。給食メニュー賞に選ばれた作品「秋野菜の納豆かき揚げ」は、2月25日の小中学校の給食メニューとして提供される予定となっています。11月30日、大府市議会第4回定例会が開会しました。一般質問につきましては、教育委員会関係で4名の議員の方々から質問が出されていますので、現在答弁の準備をしているところでございます。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>それでは、協議事項に入りたいと思います。</p> <p>議案第65号「令和4年度教職員定期人事異動方針（案）について」を審議いたします。事務局よろしく申し上げます。</p>
主席指導主事	<p>議案第65号「令和4年度教職員定期人事異動方針（案）について」説明いたします。（以下、提案理由等資料により説明）</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。</p>
	<p>（質疑なし）</p>

発 言 者	要 旨
教育長	御意見、御質問等ないようですので、議案第 65 号は承認してよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	はい、ありがとうございました。議案第 65 号は承認いたします。 続いて、議案第 66 号「令和 4 年度奨学生の募集及び選考基準の改正について」を審議いたします。事務局よろしくをお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第 66 号「令和 4 年度奨学生の募集及び選考基準の改正について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員をお願いします。
浅井委員	はい、問題はないかと思いますが、1 点質問と意見です。この学力基準の改正の件ですけど、まず認定された人は、その後成績が下がっても継続できるということですが、例えばその年に最初から学力基準を満たさない人がずっとそのままでしたら、その人は認められないということになると思いますけど、微妙に不公平感があるような気がするということと、あと、奨学金の目的ですが、経済的理由で修学困難なものということが、支給条件の 2 番目にあり、3 番目に心身ともに健全で品行方正、学力良好なものということですので、目的としては、どちらかという成績が良いから認めるというような奨学金ではなくて、苦しい方々を救うという奨学金だと思います。もしですけど、最初から学力基準を少し下げればどうかということ、なぜかという、偏見に満ちた意見になってしまうかもしれませんが、やはり余裕がないと、塾などのそういった教育費にあまりお金をかけられないという方もたくさんいると思いますから、どうしてもやはり不利になると思います。品行方正や学力は少し低めでもいいし、もし、例えば学力基準を下げてでも良いとした場合、申込者が多くなるのであれば、予算を考えて、現在は支給月額が 9 千円から 1 万 5 千円に上がっていますが、逆に 1 万円とか、少し下げた人数を増やすとか、そういうことも考えていいのかなと思いました。ただ、成績が良い子、少し余裕がないけれど、苦しくとも頑張っている子を認定しているというのがあれば、このままで問題ないと思います。成績が悪い子を救うのであれば、学力基準を下げて、もしこの条件で所得基準は満たしているけれど、成績が悪くて申し込めないという子がどのくらいいるのかなと思いました。何かその子たちが少しかわいそうかなという気もしましたが、だったら予算が決まっているのであれば、少し支給額を減らして、人数を増やすというのも一つありではないのかなと思いました。ただし、当然、学力良好な方という条件が最初から入っていますので、この基準で全くだめだという気は一切ありません。私の意見として、少しそういうことも感じたということです。以上です。
教育長	事務局、いかがでしょうか。
学校教育課 学校総務係長	条例の中で、学力良好という条件があるため、学力基準を設定させていただいていますけど、こちらが奨学金支給審査委員会に奨学生の選考を諮問するに当たって、委員の皆様の一つの基準として、これをお示ししているものでございます。よって、学力基準に極めて近い成績というような方で、基準に満たないような方も中にはいるわけですが、そういった方については審査委員会の委員の協議の結果、対象者として諮問されることもありますので、必ず基準に満たないものを一律に認めないというものという運用はされていないというところでございます。以上です。

発 言 者	要 旨
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、永田委員お願いします。</p>
永田委員	<p>同じような質問になってしまいますけど、今この表記の変更によって、すごく数字で明確に分かってくるところで、微妙なところは、審査委員会の方の判断ということだったのですが、学力基準以上で、奨学金をいただいている、継続の際に成績が下がってしまって、今まで認定されなかった人がいて、今度基準が変わるので、例えば翌年の時というのは、また新たに申し込むということになると、それは学力基準以上ないだめということでしょうか。今までは、学力基準以上で認定されていたが、今度は成績が下がって、その基準が変わったことによって、成績が下がった人は、本来だったら、もう1年早かったら継続できた人も出てくるのかなというのは思いました。また、成績が下がった場合は、年度の途中でも支給が停止されるのでしょうか。それとも1年間は認められるのでしょうか。</p>
教育長	<p>事務局、いかがでしょうか。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>成績の確認の機会、年一度しか設けていませんので、判断のタイミングは年1回になります。認定されなかった期間がある方については、基本的に新たにということ、この新規の場合の学力基準での審査ということになります。</p>
学校教育課長	<p>ケースとしては、中学校を卒業し、高校進学の際に申請されることが多くありまして、中学校はある程度レベルというのは公立高校なので学校ごとでの差がないと考えて、学力基準一律にしています。条例に規定する著しく成績が下がったところをどこまで見るのかを今回は議論させていただいて、その場合の学力基準を改正しました。 審査会では、これまで当初の学力基準で毎年チェックしていましたが、高校でレベルが異なると、同じ成績でもどちらが優秀になるのかという議論があり、基本は中学校を卒業するときの成績が学力基準を満たしていれば、高校の3年間で著しく下がらなければ認定されるという流れを作ったのが今回の改正の趣旨になります。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>それでは、高校2年生の時に申込みをする方はいらっしゃらないのでしょうか。中学校を卒業する時に申込みのものであって、例えば高校1年生が終わる時に申し込む人はいないのでしょうか。</p>
教育長	<p>事務局、いかがでしょうか。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>申込者がいないわけではないですけど、中学校卒業時に申し込む方が、割合的には多いです。</p>
教育長	<p>中学の卒業生の子たちについて審議を中心にしていますが、申請があった人も審議をします。これで年が明けると2月に審査会を開催することを予定しています。その時点で、学力基準を満たす成績である子については、選定されていきますが、高校に入って学力基準より成績が落ちたとして、これまでは次の年は認めないという方向でしたが、課題になったのは、低下した成績が著しいものに当たるかどうかということで、今回基準の改正を行いました。高校1年生の時に成績が落ちてしまって、その審議で高校2年生は支給されなかったけれども、その子が奮起して頑張っ、再度応募して、学力基準を満たしていれば、高校3年生の</p>

発 言 者	要 旨
	<p>時にはもう一度支給を受けることができるという形になります。だから学力基準で著しく低下したという範疇を緩和したというところです。よろしいでしょうか。</p> <p>その他いかがでしょうか。</p> <p>はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>2点ありましたが、1点目は、どうして今回新たな学力基準に改正したのかと思っていましたけど、先ほどの説明を伺って納得できました。</p> <p>2点目ですけども、11 ページの奨学金の利子及び奨学金支給状況のところですけど、スタート時点で多額の寄附があつて、その後も寄附をいただいてきて、その寄附の利息で運用してきていたようですが、平成25年度から、基金の取崩しが始まったということで、これを見ると、平成25年から令和3年までの8年で基金が2千万円減っているということは、このペースでいくと16年で基金が底をつくのではないかと思います。一般会計からの充当額というのが、ずっとありますけど、結局、その充当額も取崩しの額が全てになっているのかなということで、今後、この基金の見通しはどうなっているのか、お聞かせいただけたらと思います。</p>
教育長	事務局、いかがでしょうか。
学校教育課 学校総務係長	<p>確かに御指摘のとおり、近年は基金の額が減ってきております。ただ、令和2年度を見ていただきますと、寄附金が合計で330万円いただいております、何とか維持するような形にはなっておりますけど、今後につきましても寄附をいただけるような方を広く探しまして、この基金に積立てていきたいと考えております。どうしても寄附では賄えないということがあった場合には、一般会計からの繰入れ等も検討していく必要があるかと思っております。</p>
教育長	<p>はい、よろしいですか。条例で基金の最低金額が決まっております、奨学基金につきましては、4千万円という規定がございますので、その額を下回らないように基金を維持するというのが定められております。したがって、4千万円を切りそうな時には、一般会計から補填がされていくことになるであろうというところです。</p> <p>その他いかがでしょうか。</p> <p>はい、竹中委員お願いします。</p>
竹中委員	この奨学金は、広く呼びかけてお願いする機会はあるのでしょうか。子どもたちに対して奨学金があり、寄附があると助かることを呼びかける機会はあるのでしょうか。
教育長	事務局、いかがでしょうか。
学校教育課 学校総務係長	寄附の呼びかけにつきましては、広くということであればウェブサイトなどに掲載しているということがございます。特定の方ということであると、市には寄附の申出が年間に何件かあるわけですが、そういった方々から寄附をいただく際に、奨学金の御案内も差し上げるような形にしています。
教育長	その他いかがでしょうか。
	(質疑なし)

発 言 者	要 旨
教育長	御意見、御質問等ないようですので、議案第 66 号は承認してよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	はい、ありがとうございました。議案第 66 号は承認いたします。 続いて、議案第 67 号「「あそぼっ」ビンツータンレーハッシュョウレーの後援申請について」を審議いたします。事務局よろしく申し上げます。
学校教育課 学校総務係主査	議案第 67 号「「あそぼっ」ビンツータンレーハッシュョウレーの後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、西村委員申し上げます。
西村委員	問題ないと思いますが、一つ確認ですけど、16 ページには一応 200 名限定とありまして、開催する時間が午後 1 時半から 5 時です。なかなかその短い時間に 200 人来るかどうかわからないですけど、何か時間を区切って開催されるような説明は聞いていますでしょうか。
教育長	事務局、いかがでしょうか。
学校教育課 学校総務係主査	時間を区切るというところについては特段伺っておりませんので確認はとれておりません。以上です。
西村委員	可能であれば、例えば 15 ページの内容で民族衣装を着たりするということがありますが、今コロナ禍の中なので、そういったことは、なるべく人数を制限して気をつけて開催していただきたいなと思いました。以上です。
教育長	また、そのような意見について、事務局から申請者にお伝えしてください その他いかがでしょうか。 はい、永田委員申し上げます。
永田委員	17 ページの真ん中あたりですが、主催のところに国際交流協会を記載していますが、国際交流協会の中に、実行委員会を立ち上げたのでしょうか。その下に共催で国際交流協会と記載があるけど、大府市国際協力協会は主催のところに書いてあるので、2 団体が主催でやられるということなのか、どうなのでしょう。
教育長	事務局、いかがでしょうか。
学校教育課 学校総務係主査	補足説明でお伝えしておりませんでした。主催自体は国際交流協会ではないようで、国際交流協会のメンバーが入っているようです。資料の表現が分かりづらかったのですが、実行委員会を作って、その中に国際交流の協会のメンバーさんもボランティアで入るという話を伺っておりますので、国際交流協会が主催しているというわけではございません。以上です。

発 言 者	要 旨
永田委員	<p>恐らくですけど、民族衣装の体験とか、いろいろな方が民族衣装を着るイベントを国際交流協会で開催したりしているので、恐らく主催ではなくて、多分協力をお願いしているから団体名を書いたのかなと思います。主催となると一緒にイベントを開催するのかなと思ってしまったので、チラシにどう書いてあるのか分かりませんが、書き方としては、本来協賛か協力とした方が良いという気はいたします。以上です。</p>
教育長	<p>御意見があったことを事務局からお伝えしてください。 その他がよろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>2点要望ですけど、内容的には非常に面白くて、子どもたちも、きっと興味を持つと思いますので、参加者が集まるのではないかと思いますし、ボランティアスタッフも募集しているということで、ボランティアも集まってくれるといいかなと思っています。それで、参加人数が200名と書いてありますが、出入りが自由ということで、この参加の200名と、入れなかったけど、当日来て面白そうだという人が紛れ込んだりとか、そのようなことも含めてトラブルとか、事故や怪我などがないように実施していただくようお願いしていただきたいと思います。</p> <p>2点目ですけど、19ページの実行委員会の規則ですけど、第3条に誤植がありますので、提出書類はしっかりしたものを出すよう指導をしていただけるといいかなと思います。</p>
教育長	<p>はい、この件も事務局からお伝えください。 その他いかがでしょうか。</p>
	(質疑なし)
教育長	<p>御意見、御質問等ないようですので、議案第67号は承認してよろしいですか。</p>
	(異議なし)
教育長	<p>はい、ありがとうございました。議案第67号は承認いたします。 続いて、議案第68号「第35回日本教育技術学会 愛知大会の後援申請について」を審議いたします。事務局よろしくをお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係主査	<p>議案第68号「第35回日本教育技術学会 愛知大会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>ICTに関する勉強会ということで、とても素晴らしいと思いますが、有料で会員の場合2千円かかるということですが、教育委員会が後援した場合、先生に参加して勉強しようということになって、無言の圧力がかかるようなものなのか、そのようなことはないのか、現場の感覚としてはどちらでしょうか。</p>
教育長	<p>事務局、いかがでしょうか。</p>

発 言 者	要 旨
主席指導主事	負担には感じないので大丈夫です。参加されたい方はお金払ってでも参加するという感覚だと思います。
教育長	その他いかがでしょうか。 はい、永田委員お願いします。
永田委員	最近、許可からの期間が短い申請が多いのですが、これ12月10日に開催ということで、趣旨としては、すごく良くて、ぜひ聞いてみたいという先生も見えるかなとは思いますが、後援を必要とする理由のところ、催事の趣旨を市内の方々に広め、たくさん参加していただくためとありますが、例えば後援が許可されたとして、時期は間に合うのでしょうか。
教育長	事務局、いかがでしょうか。
学校教育課 学校総務係主査	委員のご指摘のとおりで、その点については、後援の審査が今回12月3日になるということをお話させていただいた段階で申請者にお話をさせていただきました。チラシ等の配布自体については、既に会報などで募集しているので問題ないようです。また、チラシに後援のことを記載することはないか確認させていただきましたが、チラシの作成段階で許可をいただいたところのみ記載するとのことでした。恐らくですが、定例的なイベントで、その都度、後援を各市町にいただくということを目的としているような印象で、期間的なものはあまり考えられていないのかなということをお話しております。以上です。
教育長	その他いかがでしょうか。 はい、竹中委員お願いします。
竹中委員	GIGAスクール構想など、内容としては非常に先生方が今一番必要としていることだと思いますので、良いことだと思います。オンラインの形式で開催するということ、参加しやすいということがあるのかなと思いました。27ページを見ると、参加人数が出かける場合と比べて、去年とても増えているので、こういう形で定着して先生方がどんどんスキルを上げていかれたらいいと思いました。ただ、資料の終了時間が午後12時5分と記載されているので、昼なのか夜なのか誤解のないように記載をお願いしたいです。以上です。
教育長	その他いかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	内容的にもすごく面白そうだなと思いつつ拝見しました。私も教員時代に、この日本教育技術学会が主催する研修会が、毎回面白いものですから、2回ほど東京まで見に行ったことがあります。その時に感じたことは、参加費が高いなことですが、ただし、授業は本当にプロの方がやられるものですから、授業を見させていただくと、もうすごく感動して、自分たちも、学校でこのような授業ができれば素晴らしいだろうなと思いつつ、いつも刺激を受けて帰ってまいりました。今回の内容も見てみると、面白そうですね、Zoomで、授業提案を3つ行うとありますが、どういった授業をされるのかが一つ分からないということと、それから分科会もAからGまでありますけど、どういう風に分科会を分けて実施されるのかなというのが分からないものだから、自分がもし現役時代でも、会費を払って、Zoomで参加するかはきっと悩むと思います。先ほどの説明ですと、各学校へパンフレットを送って、興味ある方に出席していただくことができるようですので、後援することに特に問題はないと思います。以上です。
教育長	その他いかがでしょうか。

発 言 者	要 旨
	はい、西村委員お願いします。
西村委員	この学会で、先ほど参加するのに一般2千円払う点についてですけど、市内の教職員で、学会に入っている先生はどれぐらいいるのでしょうか。例えば、役職が上の方は必ず加入しているとか、そういうことはわかりますか。加入者ゼロに対して、この後援申請をいただいているのか、どうでしょうか。
教育長	事務局、いかがでしょうか。
主席指導主事	個人で加入していますので、学校では基本的に把握していません。この学会は、任意の民間団体ですので、加入するのも任意となっています。
教育長	この代表の向山洋一さんという方は、もう何十年も前から、いろいろな授業を法則化してきた方です。そういう方がこの団体の代表になっているということで、知っている方も多いだろうと思います。 その他いかがでしょうか。
	(質疑なし)
教育長	御意見、御質問等ないようですので、議案第 68 号は承認してよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	はい、ありがとうございました。議案第 68 号は承認いたします。 続いて、議案第 69 号「ロボットプログラミング体験教室の後援申請について」を審議いたします。事務局よろしくをお願いします。
学校教育課 学校総務係主査	議案第 69 号「ロボットプログラミング体験教室の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	先ほどの説明でもありましたが、38 ページのパンフレットの 1 番上に大きく新規生徒募集と書いてありますので、やはりこれを大府市が後援をする必要はないかなと思います。大府市で行うということであれば、まだ考慮の余地はあると思いますが、小学生が 1 人で行けないような場所で行われる教室ですので、今回は見送ってもいいのかなと思いました。
教育長	その他いかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	質問を一つお願いします。この事業をすることの PR というのは、恐らくホームページでされていると思いますが、どのように PR しているのかということは、確認してみえますでしょうか。
教育長	事務局、いかがでしょうか。

発 言 者	要 旨
学校教育課 学校総務係主査	特段確認はしていませんが、ホームページ等での案内はされているようでした。それ以外では、今回の後援申請に合わせて、チラシの配布等も希望されているというようなことは伺っております。
教育長	その他いかがでしょうか。 はい、永田委員お願いします。
永田委員	私も浅井委員が言われたように、新規生徒募集ということが大きく書いてあるところと、体験会の日時を記載する予定のところの下に、体験会の最後に保護者向け説明会と書いてあるので、これは多分募集がメインだということが明らかになるような気がします。よって、大府市内で開催していただけるようであれば、またその時に考えますが、今回の件に関しては、見送っていいと思います。以上です。
教育長	その他いかがでしょうか。
	(質疑なし)
教育長	それでは、理由は共通して述べられておりますが、生徒募集というところに関わって後援をするというのは控えたいということと、また大府市で開催される折には検討はさせていただくということで、議案第 69 号は否決することよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	はい、ありがとうございました。議案第 69 号は否決いたします。 続いて、議案第 70 号「第 60 回全知多小中卓球大会の後援申請について」を審議いたします。事務局よろしくをお願いします。
学校教育課 学校総務係主査	議案第 70 号「第 60 回全知多小中卓球大会の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、永田委員お願いします。
永田委員	大会の趣旨としては、教育上の見地から、子どもたちがこういった大会に参加して、卓球を振興するというのが目的にあると思いますけど、なぜ後援が必要かという、施設の減免のことがあると説明されていたので、卓球の振興に重きをおいていただければと思いました。
教育長	ありがとうございます。本来ならば、子どもたちの健全育成や、スポーツ振興であるべきで、逆に言うと、減免にならなければ、後援申請は出されないと受け取れる表現ですので、今後後援を求められる場合は、表現を変えた方がよろしいでしょうということを。また事務局のからお伝えをいたします。 その他いかがでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	1 点質問ですけど、卓球大会には、市内の卓球部など、児童生徒たちは参加しているのでしょうか。分かりましたら教えてください。

発 言 者	要 旨
教育長	事務局、いかがでしょうか。
学校教育課 学校総務係主査	市内の部活動やクラブチームなどで活動をしている児童生徒が参加していると伺っております。
西村委員	関連した質問ですが、中学には卓球部は今ありましたか。大府は卓球が非常に盛んな町だったと思いますけど、最近卓球をやっている話をあまり聞かなかつたり、ましてや小学生が卓球をやっているところを全然見たことがなくて、だから、ただ大府の体育館で開催するものですから、後援することに問題はないだろうけど、できればそれこそ本当に多くの子どもたちが卓球をやるようになるといいなと思いました。コロナ対策も2週間前からの対応記録まで記録するようにしていますので、団体としてもきちんとしていますし、卓球が盛んになるといいと思うけれど、今大府の小中学生の卓球人口はどうなのかなということを感じました。以上です。
教育長	<p>昨年か、一昨年か、大府北中が卓球部を作った記憶がありますが、ごめんなさい中学校全部にあるかどうかは現時点では不確かです。我々指導者を派遣していますが、その実績の中に、大府南中の卓球部で指導者を派遣した実績があるので、全部の中学校の確認はできておりませんが、ゼロではないということは、今申し上げてきた中で確かだと思います。後でまた確認しておきます。</p> <p>その他いかがでしょうか。</p>
	(質疑なし)
教育長	御意見、御質問等ないようですので、議案第70号は承認してよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	<p>はい、ありがとうございました。議案第70号は承認いたします。</p> <p>続きまして、報告事項に入りたいと思います。</p> <p>報告事項1号「小中学校現況報告について」事務局よろしくお願ひします。</p>
主席指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告